

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)8月28日
所 属 名:高島農産普及課
番 号: H26011
発 信 者 名:大角

高島市新規就農者参入促進協議会の座学研修を行いました！

令和8年8月21日(金)に高島市新規就農者参入促進協議会(以下、「協議会」)の研修生に対して今年度7回目の座学研修を行い、水稻栽培の基本技術の習得に向けて支援しました。

高島管内では年々担い手が減少しており、担い手の確保が重要な課題となっています。課題解決に向けて高島市では新規就農者誘致環境整備事業を活用し、関係機関が役割分担をして新規就農者を呼び込み、育て、地域へ送り出す体制として協議会を昨年度立ち上げました。協議会の中で、(株)アグリサポート高島が現地研修を担い、当課は研修カリキュラムの作成や座学の実施を担当する等、関係機関が役割分担をして研修生の育成を進めています。

今年度、協議会では水稻栽培の研修生を1名受け入れ、4月23日の第1回目の座学を皮切りに8月21日の第7回目の座学まで月に1回程作物担当が講師を務め、本県農業の概要から土づくりや水稻育苗、収穫適期の判断といった水稻栽培の基本技術の講義を行っています。本座学については広く新規就農者にも声をかけており、研修生と交流をもってもらうこともできました。研修生からは「現場研修で実施する作業の意義を学べありがたい」という声が聞かれました。

今年度はあと2回の座学を予定しています。当課では今後も新規就農者の育成・定着に向け、関係機関と連携しながら支援を継続していきます。



図.座学の様子